

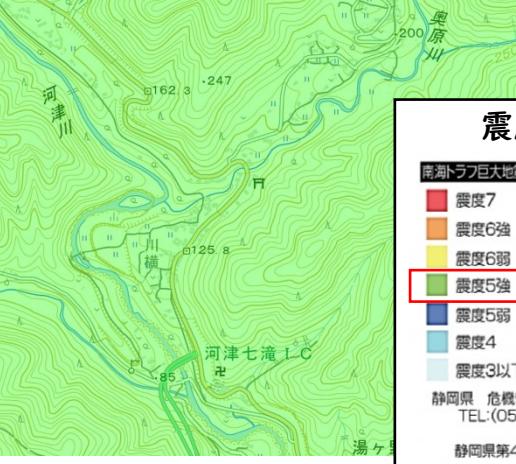


地震

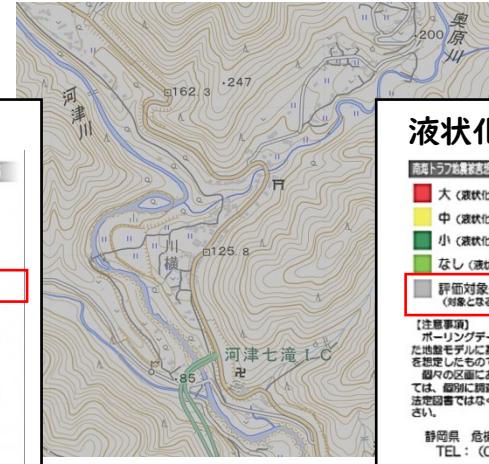
手順③ 地震・液状化のリスクを確認（記入はありません）

震度5強の揺れが想定されています（液状化については、対象となる地層なし）

揺れやすさマップ



液状化危険度マップ



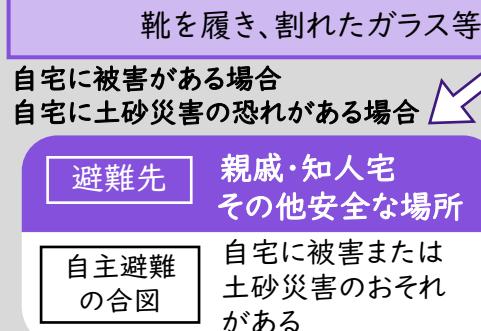
手順④ 大地震発生時の対応を確認し、記入

大地震発生時

- ・落ち着いて自分の身を守る
- ・火の始末は素早く
- ・ドアや窓を開けて、逃げ道を確保する

揺れが収まったら

- ・火元を確認、出火していたら初期消火
- ・家族の安全確認
- ・非常持出物を手近に用意する



それ以外



発災時の行動や避難生活の心構えを確認しておきましょう

⇒参考：河津町防災ガイドブック地震編No.1

家の中での安全を確保するため、具体的な「家の中の安全対策」を確認しておきましょう

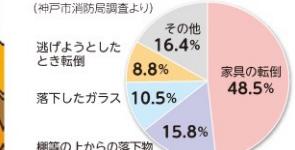
⇒参考：河津町防災ガイドブック地震編No.4

家具が転倒するとどうなるの？

建物が無事でも家具が転倒すると、その下敷きになってしまったり、室内が散乱することにより逃げ遅れてしまう場合があります。家庭での被害を防ぎ、安全な逃げ道を確保するために、家具の転倒・落下防止対策を実践しておきましょう。



■阪神・淡路大震災でがをした人の原因
(神戸市消防局調査より)



出典：河津町防災ガイドブック地震編No.4抜粋

河津町 川横地区 わたしの避難計画 作成ガイド

「わたしの避難計画」とは

実際に災害が発生したとき(発生する前に)、自分や家族、地域の人と速やかに避難ができるよう、あらかじめ避難先や避難の合図等を整理しておくものです。

<目次>



手順① ハザードマップで洪水・土砂災害の危険を確認し、記入

P2

手順② 避難先、自主避難の合図を確認し、記入

P3

手順③ 地震・液状化のリスクを確認（記入はありません）

P4

手順④ 大地震発生時の対応を確認し、記入

P4

<見本>

手順①

災害リスクチェック欄 作成ガイドを見て災害リスクなどを記入しましょう

表面

手順① ハザードマップで洪水・土砂災害の危険を確認し、記入

河川氾濫による危険 (どちらか1つに囲む)	土砂災害による危険 (どちらか1つに囲む)
<input checked="" type="checkbox"/> 浸水のおそれあり (河川の浸水想定区域に居住)	<input checked="" type="checkbox"/> 土砂災害のおそれあり
[□] を [□] で囲もう	[□] を [□] で囲もう
5m~10m未満	土砂災害警戒区域に住んでいる
3m~5m未満	土砂災害特別警戒区域に住んでいる
0.5m~3m未満	—
0.5m未満	—
<input type="checkbox"/> 危険なし	<input type="checkbox"/> 危険なし

手順② 手順③ 手順④
作成ガイドP3～を見て、各災害について避難先、自主避難の合図を記入しましょう
裏面のリスクチェック欄も記入しましょう

わたしの避難計画 (河津町 川横地区)

手順②

避難カード

災害	避難先	自主避難の合図
河川氾濫	親戚の家	高齢者等避難
土砂災害	親戚の家	高齢者等避難
地震	○○公民館	ゆれがおさまってすぐ

避難カード

災害	避難先	自主避難の合図
河川氾濫		
土砂災害		
地震		

手順③ 地震・津波のリスクを確認し、記入

裏面

自宅に津波が来る



自宅に津波が来ない



●避難のタイミング

- 強い揺れが収まったら**すぐに**または**強い揺れを感じなくても**「津波注意報」や「津波警報」「大津波警報」が発令されたら

●避難のタイミング

- 強い揺れが収またら

裏面も記載して携帯するようにしましょう

わたしの避難計画 (河津町 川横地区)



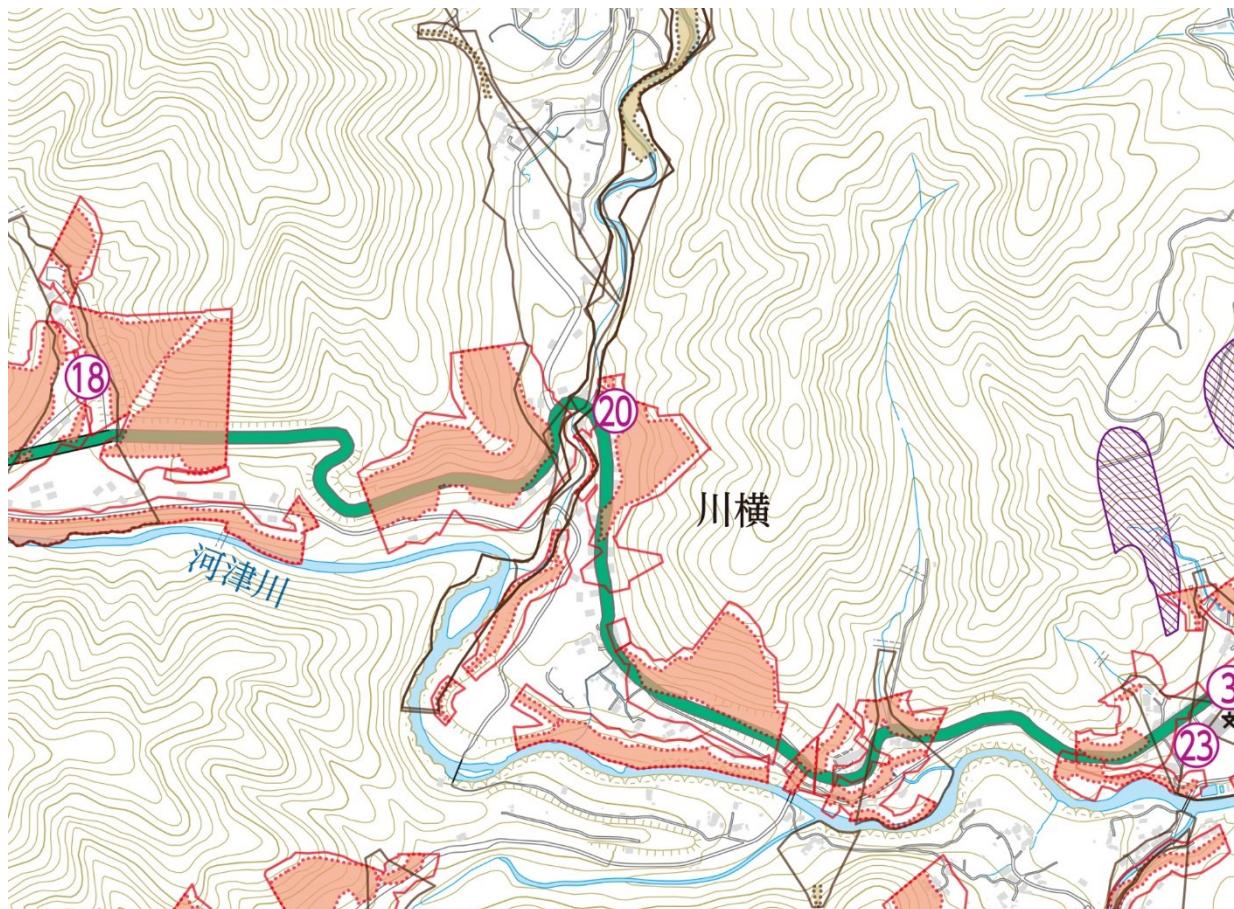
河川氾濫・ 土砂災害

手順① ハザードマップで洪水・土砂災害の危険を確認し、記入

ア 河津川の近くにお住いの方は、洪水ハザードマップで河川氾濫による危険を確認し、「わたしの避難計画」にチェック図しましょう。

※川横地区は、河津川の河川氾濫のおそれはありません。

イ 土砂災害ハザードマップ（河津町防災ガイドブック）で土砂災害による危険を確認し、「わたしの避難計画」にチェック図しましょう。



■ 特別警戒区域・土石流
□ 警戒区域・土石流
■ 特別警戒区域・急傾斜地の崩壊
□ 警戒区域・急傾斜地の崩壊
■ 警戒区域・地すべり

① 指定避難所
①① 主要な施設

○警戒区域

土石流
急傾斜地の崩壊
地すべり

それぞれ土石流、急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）、地すべりのおそれのある地域

○特別警戒区域

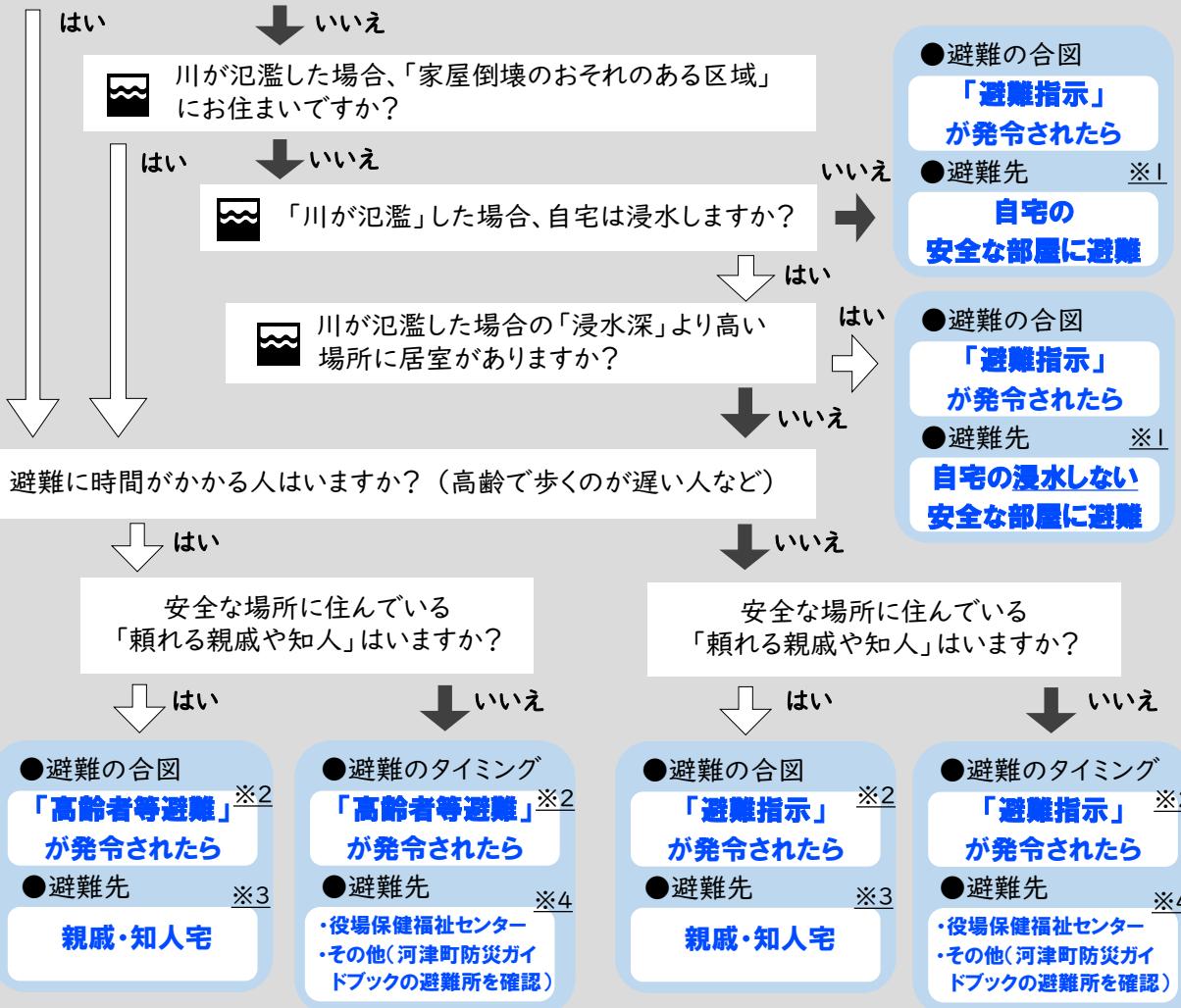
土石流
急傾斜地の崩壊

土石流または急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）が発生した際に建物の破壊が生じ、住民等の生命や身体に、著しい危害が生じるおそれのある地域

手順② 避難先、自主避難の合図を確認し、記入

ア 避難先・自主避難の合図を決め、「わたしの避難計画」に記入しましょう。

「土砂災害」の危険がある場所にお住まいですか？（土砂災害警戒区域など）



◎情報収集手段：河津町防災メールに登録しましょう

町の災害や防災等の行政情報を迅速に受け取れるよう、携帯電話等へ電子メールで配信するサービスを行っています。

登録はこちらの二次元コードから行うことができます。↓



防災・防犯情報等【登録済の方から順次配信】

- 地震・津波情報
- 気象警報（大雨・洪水警報等を配信）
- 避難に関する情報等
- その他の情報

